

2022年3月期

決算説明会



KOA株式会社

2022年4月25日

問い合わせ先

経営管理イニシアティブ 経営戦略センター

TEL: 0265-70-7174

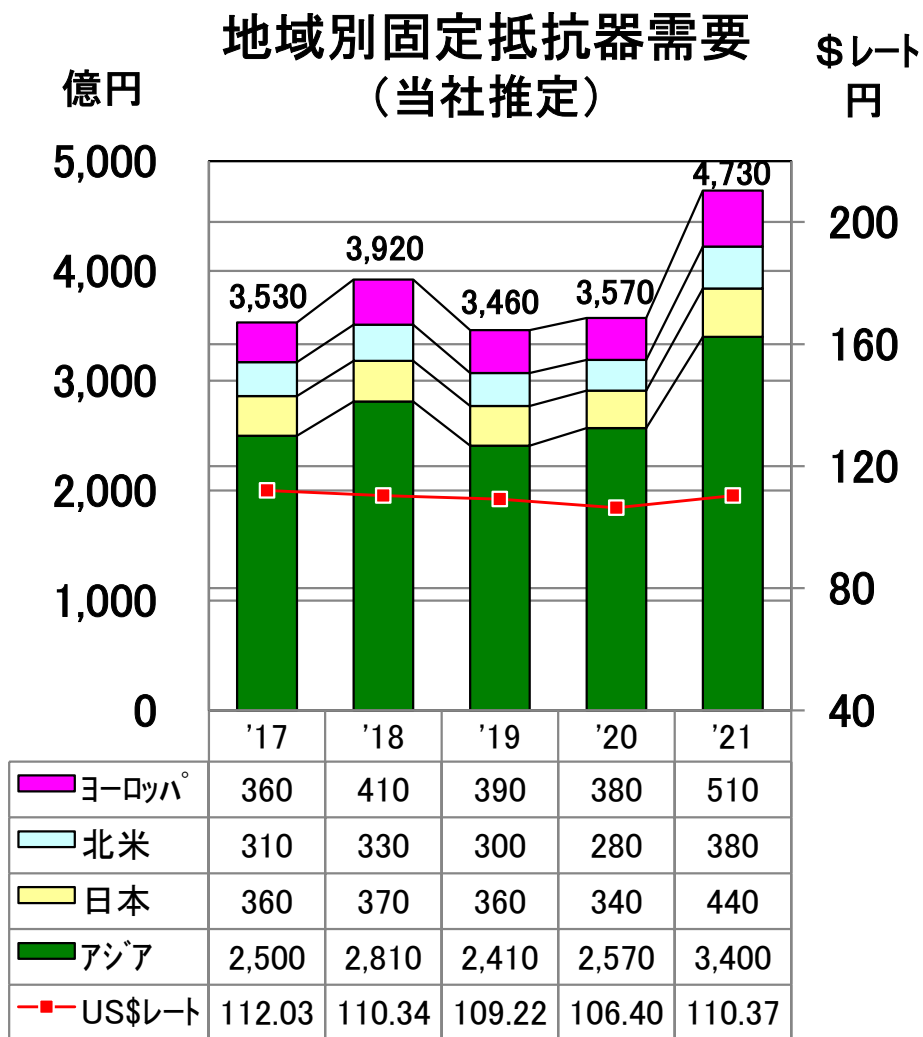
FAX: 0265-70-7180

2021年度の業績

- KOAを取り巻く抵抗器市場と環境
- 当期業績の概要
- 製品別売上高
- 地域別売上高
- 用途別売上高
- 貸借対照表の状況
- 設備投資、減価償却費
- 研究開発費
- キャッシュフロー
- 業績推移

KOAを取り巻く抵抗器市場と環境

2021年の固定抵抗器需要は、対前年比33%増加



■ 全ての地域が増加

ヨーロッパ 34%増加

北米 36%増加

日本 29%増加

アジア 32%増加

《データは暦年集計》

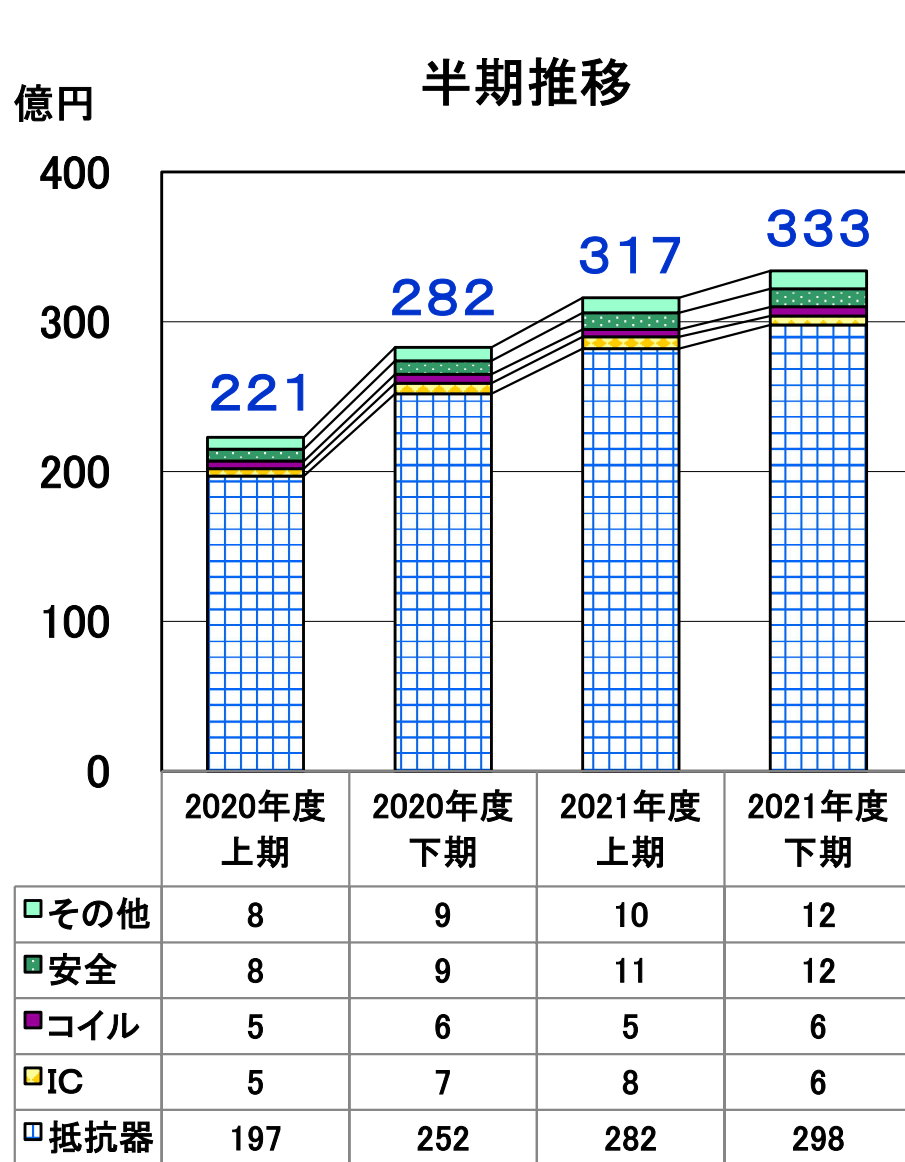
当期業績の概要

単位：億円

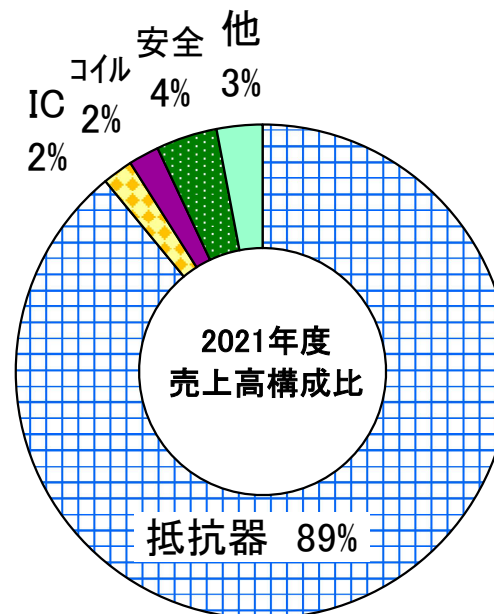
	2019年度	2020年度	2021年度	前年比
売上高	500.2	503.8	649.6	145.8
営業利益 (営業利益率)	14.7 (2.9%)	23.2 (4.6%)	57.2 (8.8%)	34.0
経常利益	17.3	29.4	68.6	39.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	10.8	20.3	47.7	27.4
実績為替レート 1US\$ = 円 1EUR = 円	108.92 120.85	105.92 124.05	113.04 131.13	

為替感応度：1円あたり米ドルは売上高260百万円、営業利益130百万円、ユーロは売上高40百万円、営業利益30百万円

製品別売上高



	(上期比)	(前下期比)
■ その他	14%	23%
■ 安全	4%	36%
■ コイル	5%	2%
■ IC	△25%	△13%
■ 抵抗器	6%	18%



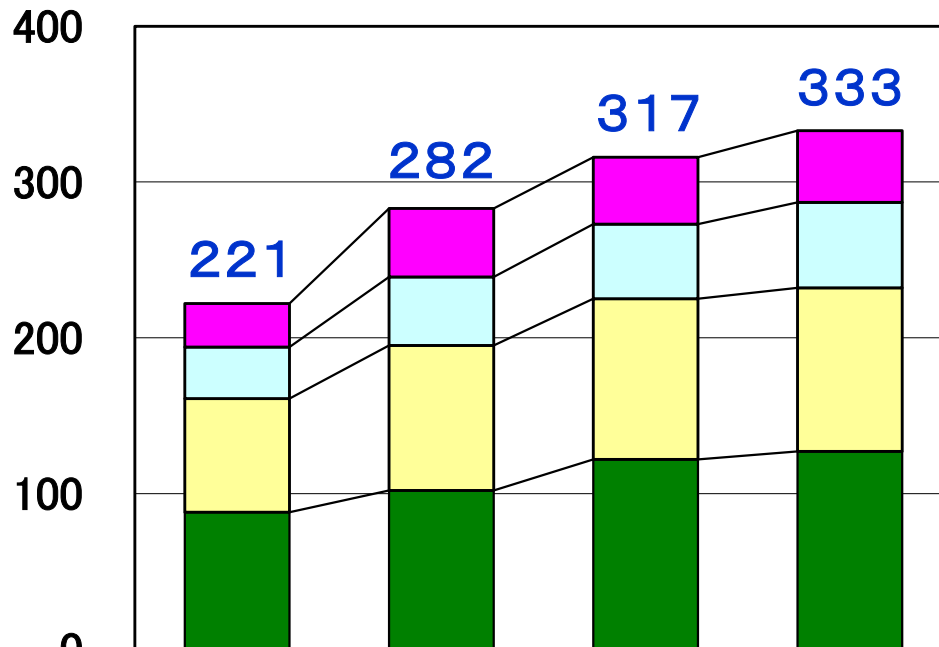
地域別売上高

億円

半期推移

(上期比)

(前下期比)



- ヨーロッパ
- 北米
- 日本
- アジア

5%

4%

14%

26%

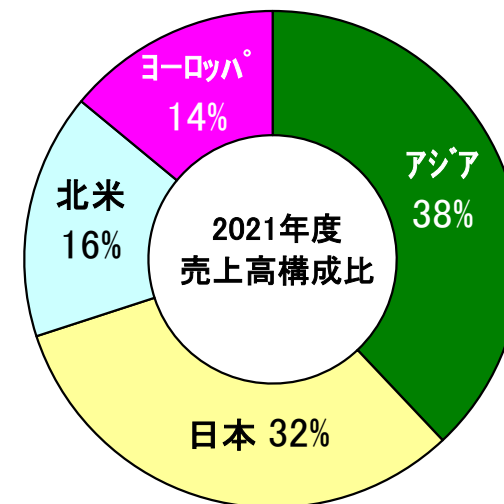
3%

14%

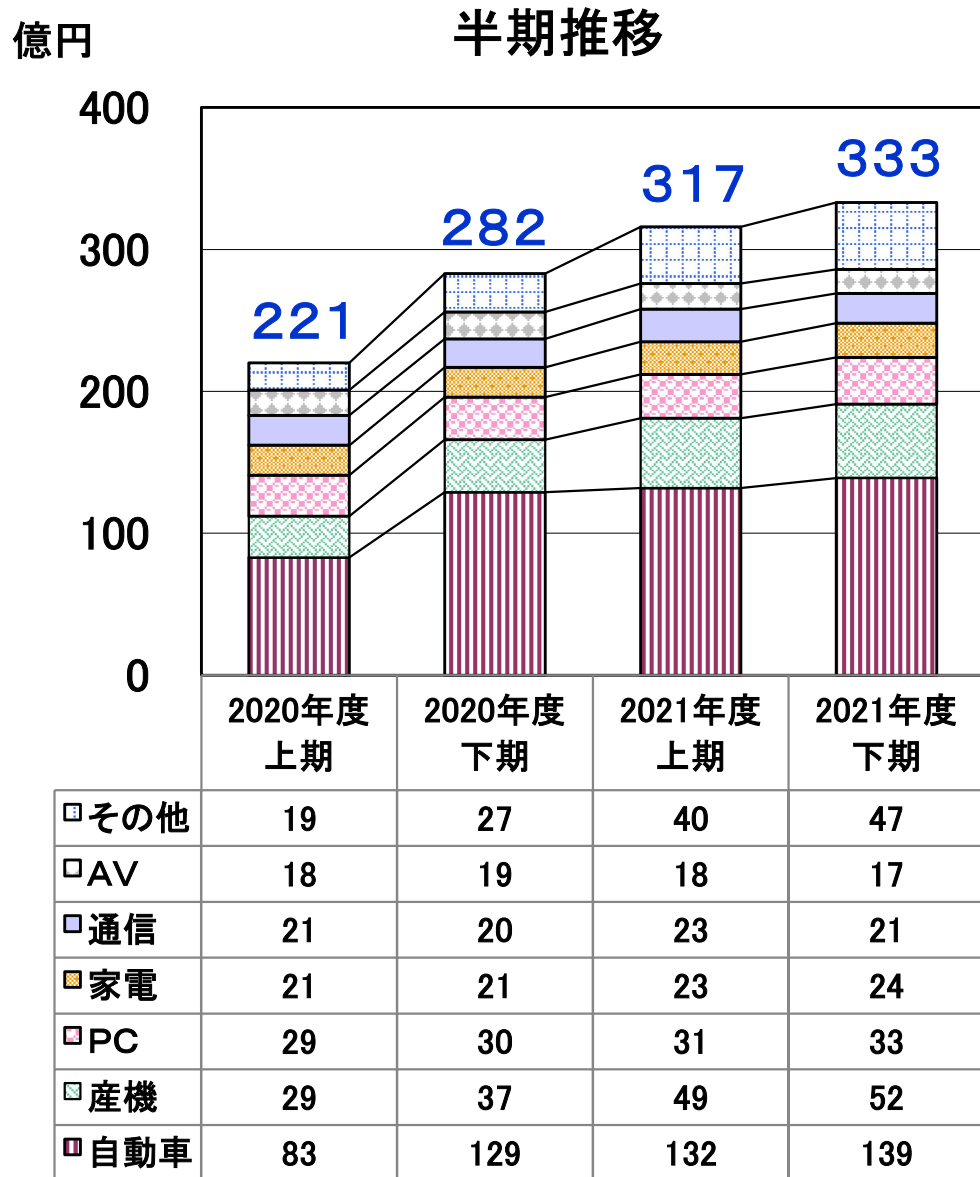
4%

24%

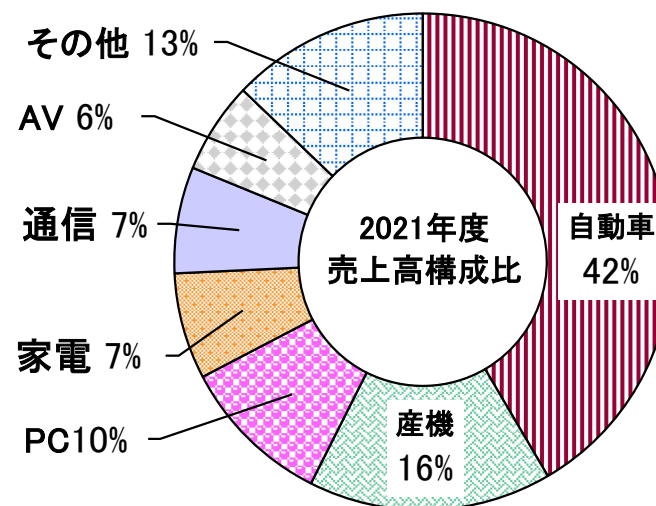
	2020年度 上期	2020年度 下期	2021年度 上期	2021年度 下期
■ ヨーロッパ	28	44	43	46
■ 北米	33	44	48	55
■ 日本	73	93	103	105
■ アジア	88	102	122	127



用途別売上高



	(上期比)	(前下期比)
■ その他	15%	73%
■ AV	△6%	△8%
■ 通信	△7%	6%
■ 家電	7%	17%
■ PC	4%	10%
■ 産機	6%	40%
■ 自動車	6%	8%



貸借対照表の状況

単位：百万円

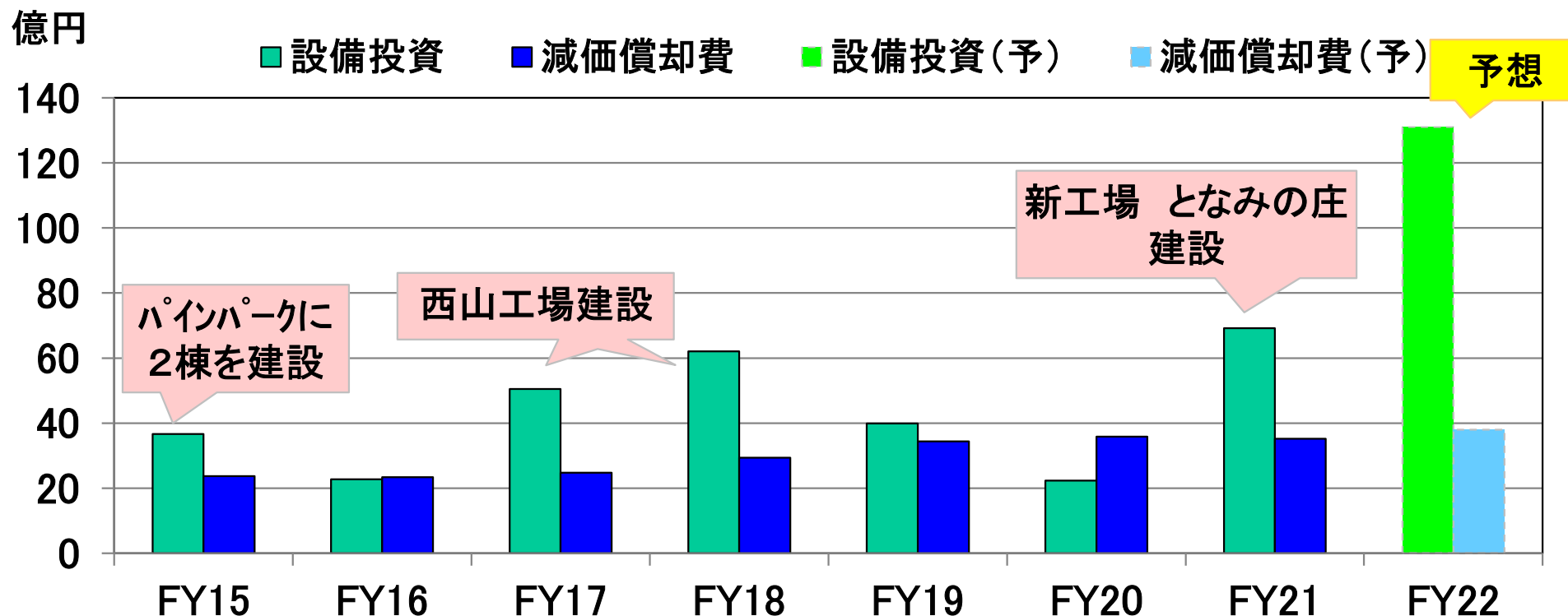
科目	21.3月末	22.3月末	増減	科目	21.3月末	22.3月末	増減
流動資産	43,578	53,280	9,702	流動負債	12,421	20,454	8,033
現金及び預金	19,334	22,916	3,582	仕入債務	5,785	6,905	1,120
売上債権	15,523	18,267	2,744	その他の流動負債	6,636	13,548	6,912
たな卸資産	7,830	10,814	2,984	固定負債	7,383	7,431	48
その他の流動資産	890	1,282	392	負債合計	19,805	27,885	8,080
固定資産	37,762	41,708	3,946	株主資本	60,595	64,582	3,987
有形固定資産	28,243	32,124	3,881	その他の包括利益累計額	931	2,520	1,589
無形固定資産	745	763	18	非支配株主持分	8	-	△8
投資その他の資産	8,772	8,820	48	純資産合計	61,535	67,103	5,568
資産合計	81,340	94,989	13,649	負債純資産合計	81,340	94,989	13,649

設備投資、減価償却費

当期の主な設備投資

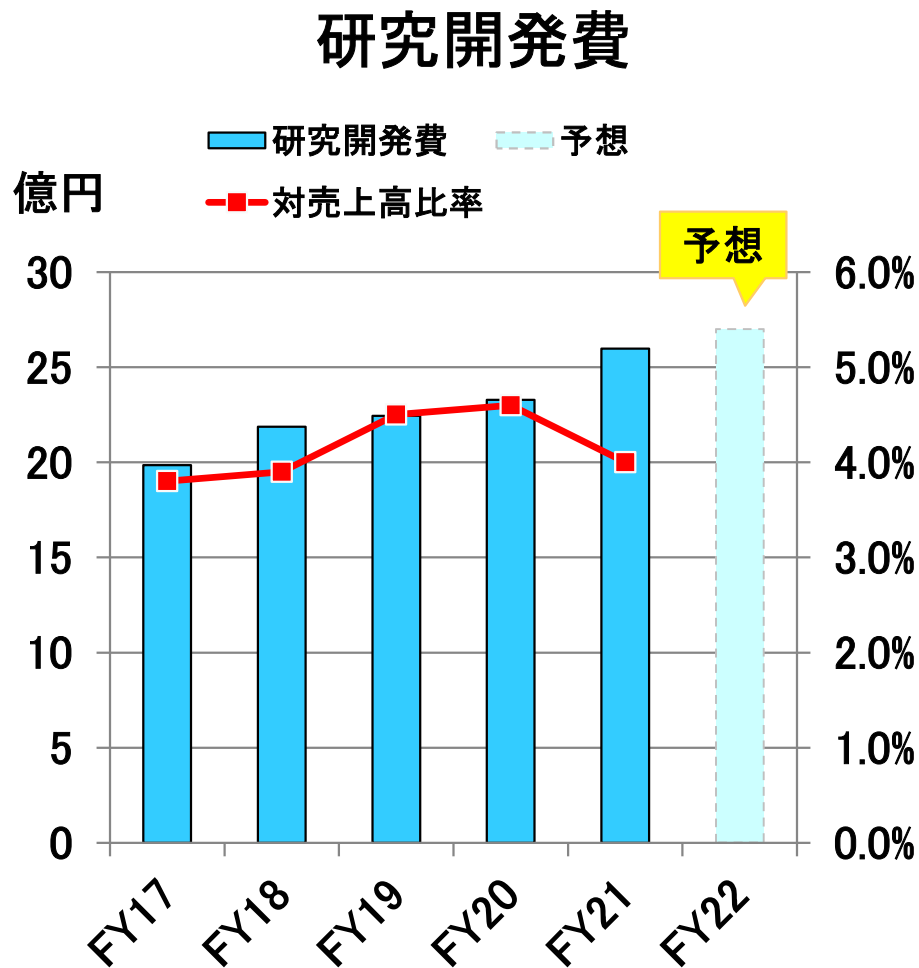
- ・生産能力拡大
- ・新製品開発
- ・品質/生産性向上用設備

設備投資、減価償却費



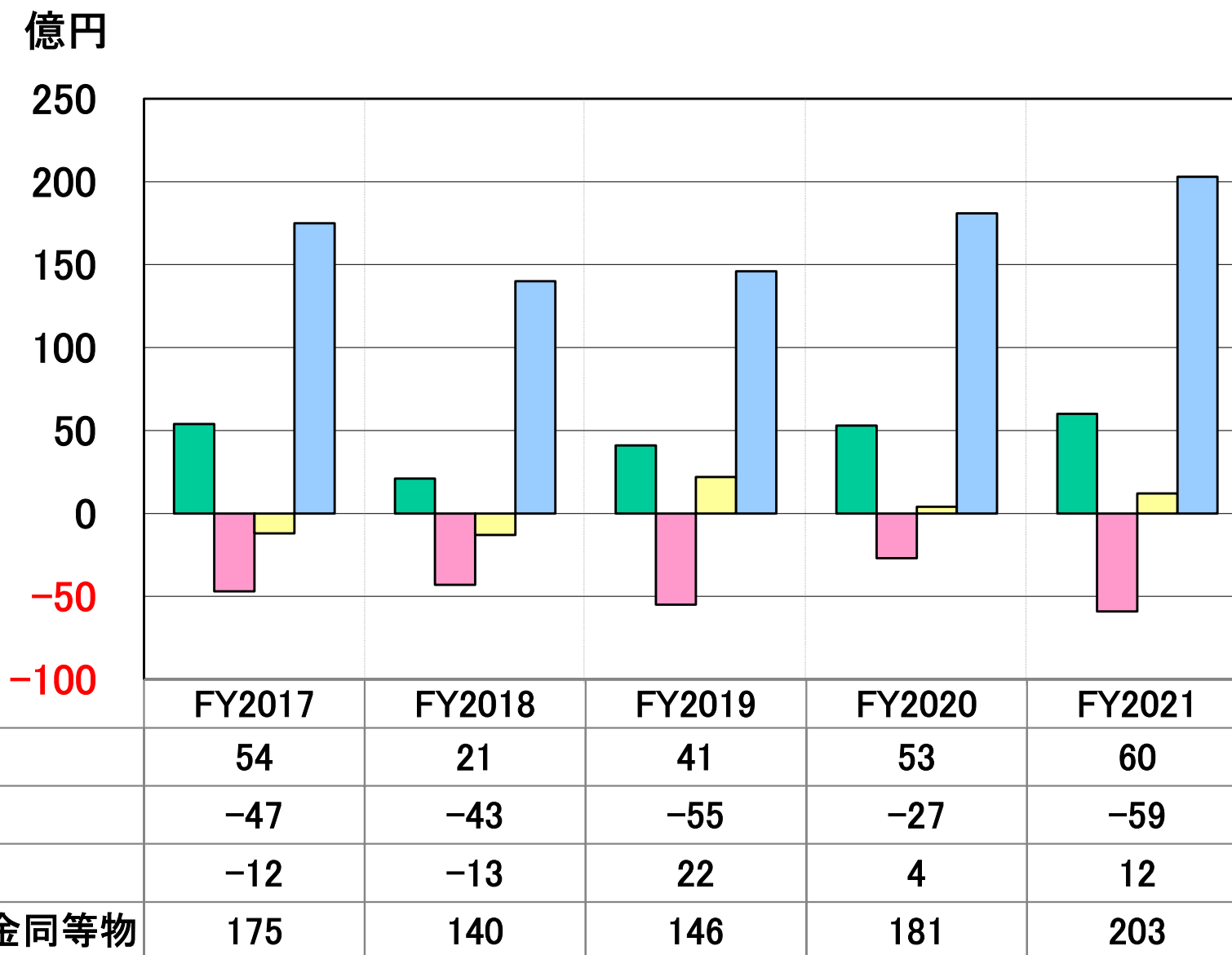
研究開発費

2021年は、対売上高比率が4.0%

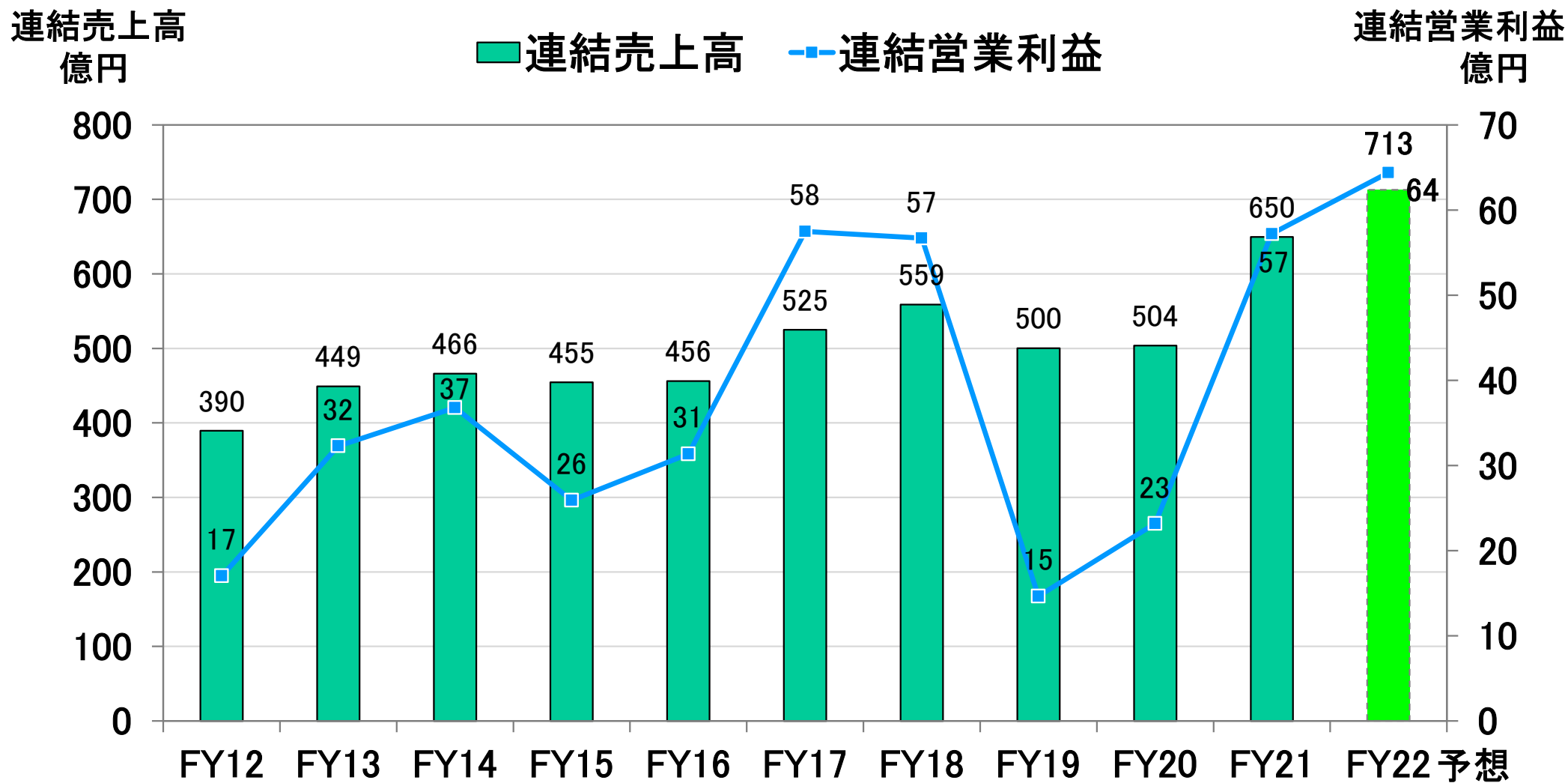


- 高信頼性分野に注力
(自動車、産業機器)
- 基盤技術を活かしたセンサ素子
やセンサモジュール開発
- マーケティング活動の推進による
価値創出への取り組み
- 産学官の連携を進める
(新材料、新技術の開発)
- お客様と共に未来を創造する

キャッシュフロー



業績推移



今後の事業展開

- 2030ビジョン・2024中期経営計画
- 5つの主体との信頼の構築

Essential Parts of the World

2030ビジョン・2024中期経営計画

KOA株式会社

代表取締役社長 花形 忠男

2022年4月25日



目次

- 1 価値創造ストーリー**
- 2 2030ビジョン**
- 3 2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦**
- 4 2024中期経営計画**

1 価値創造ストーリー

価値創造ストーリー

重要メガトレンド

地球 SX:企業と社会のサステナビリティの同期化

経済 DX:第四次産業革命

社会 人口動態の変化と価値観のシフト

認識している事業機会

再生可能エネルギーを用いたモビリティの普及、社会インフラの拡充と共に抵抗器のニーズ拡大が見込まれている

「トリリオンセンサ社会」の到来によりセンサ/センサモジュール市場の急成長が見込まれている

サステナビリティの視野を持ち、地域の課題を解決していこうとする考え方が求められている

ビジョンスローガン

Essential Parts of the World

ビジョンステートメント

私たちKOAは世界を支える必要不可欠な部品メーカーとなり、豊かな社会をつくる世界の一員でありたい。小さな部品で世界に大きな変化を起こします。地球と調和した循環型社会を目指し、社会課題の解決や豊かな暮らしの実現に取り組むお客さまの困りごとの本質を見極め、新しい価値を提供します。継続的な改善、高い品質による信頼関係を礎に、革新的な考働により未来を切り開きます。

KOAのDNA

創業の精神
「農工一体」から
受け継がれた相互信頼と
地域共生
×
価値観
「循環・有限・調和・豊かさ」

培ってきた力

- ものづくり**
JIT/グローバル供給網
確実な安定供給、継続的な改善
- 品質**
ゼロディフェクト・フロー「一箇一個が私の保証です」という基本精神
- 製品開発**
顧客ニーズの仮説検討、ソリューション提案
- 人づくり**
経営スキル、専門性のみならず、人間性もコンセプトに含めた人財の育成
- 循環型社会のモデルづくり**
雇用創出、人財育成、ふるさとの価値の伝承を軸にした地域貢献活動

ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

- CSとESを向上させるKPS活動**
「どこよりも明るく楽しい職場」を目指して、デジタル技術を活用したものづくりとゼロディフェクトを実現する
- 事業領域の拡大**
自動車・産業機器などアプリケーション・市場軸とエネルギー、インフラ、環境の質など社会課題軸の両方に事業領域を広げる
- GHG排出量の削減**
サプライチェーン全体のGHG排出量を削減する
- 未来を創造する人づくり**
一人ひとりが能力を高め強みを活かして挑戦する人財を育成する
- 地域社会との共生**
各拠点が地域の課題解決を通じて共生する

生み出したい価値

- 安心・安全**
高品質な製品を安定的に生産・供給することで、お客様に安心・安全を提供する
- わかる喜び**
新しいセンサ/センサモジュールにより見えないものを見える化し、お客さまと共に社会課題の解決に貢献する
- 地球との共生**
カーボンニュートラル社会の実現に貢献する
- 多様性と働きがい**
多様な社員がチームKOAとして主体的に活躍し、働きがいと幸せを感じている
- 地域とKOAの発展**
各地域の活性化とKOAの発展の好循環サイクルを継続的に実現する

SX…サステナビリティトランスフォーメーション

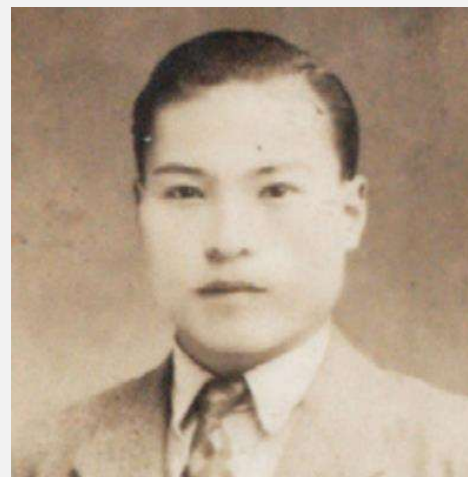
2 2030ビジョン

農工一体

疲弊していく農村で、お百姓がお百姓として家族そろって暮らせる故郷を取り戻すため、新たな産業を興した

伊那谷に太陽を

伊那谷の各地に生産拠点をつくり、人が豊かに暮らす社会基盤・コミュニティとしての「会社」の役割を果たす



KOAのミッションと4つの価値観

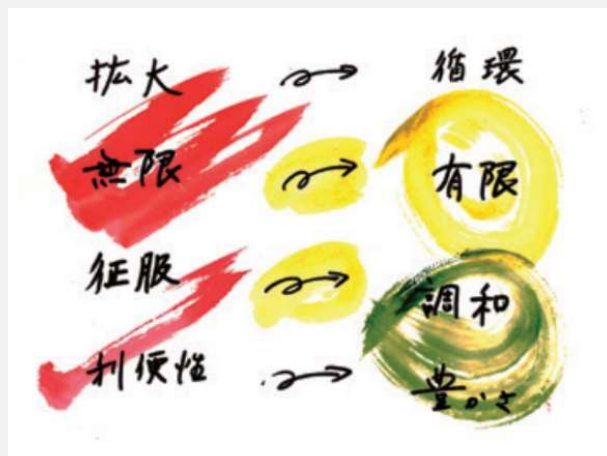
KOAのミッション

KOAを支える『5つの主体』との強い信頼関係構築



企業経営の価値観

- 循環・有限・調和・豊かさ
- 地球あつての人類、人あつての経営



KPS活動

KOA Profit System

新しい経営システムづくりを目指す
全員参加の継続的な改善活動

- KPS-1 経営のムダを徹底的に排除する
- KPS-2 お客様からご指名いただける会社
- KPS-3 共創できる研究開発型企业



メガトレンドと事業機会



地球

SX:企業と社会の
サステナビリティの同期化

SDGsに代表される地球環境や社会のサステナビリティを巡る課題に、企業経営として取り組むことが期待されている。再生可能エネルギーを用いた電動車等の環境対応車や、蓄電・水素発電など新しいエネルギーインフラ、社会インフラの増強において抵抗器のニーズ拡大が見込まれている。



経済

DX:第四次産業革命

地球規模でビックデータを収集し、あらゆる産業の変革を実現する「トリリオンセンサー社会」の到来により、センサ/センサモジュール市場の急成長が見込まれている。



社会

人口動態の変化と
価値観のシフト

先進国では高齢化と労働人口の減少が、新興国では中間層の拡大が予想される。また、サステナビリティの視野を持ちながら、地域の課題を解決していこうとする価値観のシフトが見られ、KOAの企業姿勢への共感が広がることが期待できる。

ビジョンスローガン

Essential Parts of the World

ビジョンステートメント

私たちKOAは、
世界を支える必要不可欠な部品メーカーとなり、
豊かな社会をつくる世界の一員でありたい。
小さな部品で世界に大きな変化を起こします。

地球と調和した循環型社会を目指し、
社会課題の解決や豊かな暮らしの実現に取り組む
お客様の困りごとの本質を見極め、新しい価値を提供します。

継続的な改善、高い品質による信頼関係を礎に、
革新的な考働により未来を切り開きます。

3 2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦



KOAの価値



社会課題



3

2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

主要国の環境負荷“ゼロ”に向けた環境戦略

2050年カーボンニュートラル実現に向け、2030年代での自動車販売ZEV化が進む

地域	主要国	戦略	表明時期
欧州 (青字： EU加盟国)	EU (欧州連合)	<ul style="list-style-type: none"> Fit for 55を公表し、2030年におけるCO2排出量を2021年比55%削減、2035年に100%削減する。(2035年ZEV100%) 充電インフラ整備(60km毎300kW出力、150km毎1400kW出力) 2025年にEURO 7 新自動車排出基準を適用：2021年比15%減 	2021.7.14 委員会公表 2021.4.8 委員会提案
	スウェーデン	<ul style="list-style-type: none"> 2030年までに新車販売はZEVとする 	2019.01.21 政府発表
	オランダ	<ul style="list-style-type: none"> 2030年に新車販売はすべてZEVとする 	2019.06 気候協定発行
	フランス	<ul style="list-style-type: none"> 2050年までにGHG排出量を実質ゼロにする 2040年にBEV車以外の乗用車(内燃機関のみ、HEV、PHEV)の販売禁止 	2017.07.06 政府発表
	ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> 2050年までにGHG排出量を実質ゼロにする 	2019.05.14 首相表明
	英国	<ul style="list-style-type: none"> 2030年までにGHG排出量を1990年比68%削減する 2030年までにガソリン車の新車販売禁止、2035年には全社ZEVとする 	2020.12.04 首相表明
	ノルウェー	<ul style="list-style-type: none"> 2025年にBEV車以外の乗用車(内燃機関のみ、HEV、PHEV)の販売禁止 	2016.06.07 与野党合意
北米	米国 カリフォルニア州	<ul style="list-style-type: none"> 2030年までにZEV比率を50%にする。 内燃機関のみまたはHEV車の販売は2035年以降禁止 	2021.8.5 大統領令 2020.09.23 知事会見
	カナダ	<ul style="list-style-type: none"> 2035年までに小型車(乗用車、小型トラック)の販売を100%ZEVとする 	2021.6.29 政府発表
アジア	中国	<ul style="list-style-type: none"> 2060年までにGHG排出量を実質ゼロにする 2035年に内燃機関のみの車(全車種の可能性あり)の販売禁止 	2020.09.22 国連演説
	日本	<ul style="list-style-type: none"> “2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略”を策定、2035年までに自動車販売を100%電動車とする。 	2021.06.18 政府公表

3

2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

世界の主要自動車メーカーの電動化戦略

主要国の自動車販売ZEV化規制を背景に、欧米の自動車メーカーを中心にBEV化の流れが加速

地域	メーカー	電動化戦略				
		2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
欧州	Jaguar		★ WWで100%BEV化			
	VOLVO	★ WWで50%BEV化	★ WWで100%BEV化			
	Renault	★ 欧州で65%BEV化	★ 欧州で90%BEV化			
	VW	★ WWで20%BEV化	★ WWで50%、欧州70%BEV化			
	Daimler	★ WWで50%EV化	★ WWで100%EV化 (21年7月発表)			
	BMW		★ WWで50%EV化			
北米	GM	★ 米国で40%BEV化		★ WWで100%BEV化		
	Ford		★ 欧州で100%BEV化 WWで40%BEV化	★ WWで100%BEV化 (SUV系はBEV or FCV)		
日本	日産/三菱		★ WWで50%EV (21年11月「日産2030」)			
	TOYOTA		★ WWで30% (30車種、350万台) BEV化 レクサスシリーズは100%EV化 (21年12月発表)			
	HONDA		★ 先進国で40%BEV化	★ WWで80%BEV化	★ WWで100%BEV化	

* 青字はBEV、緑色はHEV、PHEV含む

世の中の環境トレンドの変化

- 脱炭素社会に向けた変革が加速する
- 自動車はライフサイクルを通じた環境負荷“ゼロ”が求められる

現在

将来

消費型経済

CO₂発生の抑制

Tank to Wheel

走行中の自動車
から発生するCO₂の削減

循環型経済（サーキュラーエコノミー）

CO₂の回収・貯蔵

Well to Wheel

燃料生成・発電+自動車
から発生するCO₂の削減

※一次エネルギーから自動車の
走行まで のCO₂発生を削減する

カーボンニュートラル
クリーンエネルギー
水素社会の実現

LCA

自動車のライフサイクル全体
で発生するCO₂を削減

“脱炭素社会”

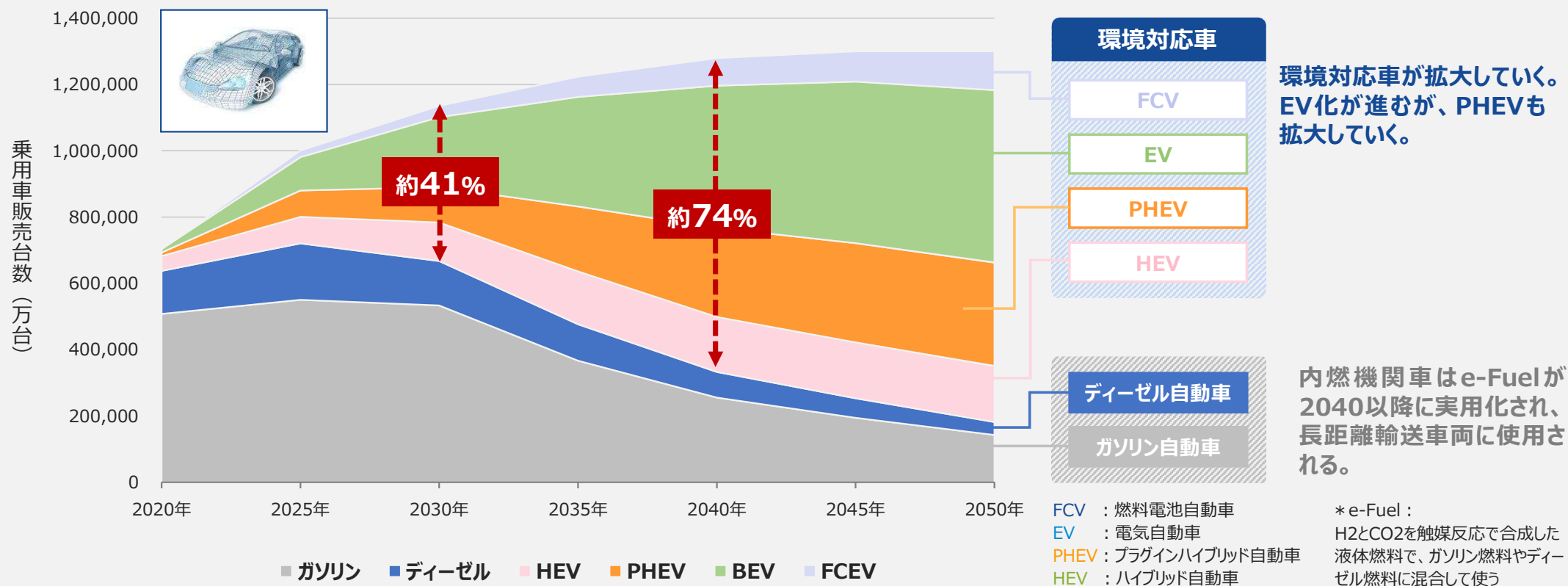
* LCA : ライフサイクルアセスメント

3

2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

乗用車の車種別販売台数予測（KOA予測）

各国の規制強化により電動化の流れが加速し、2030年に約41%、2040年に約74%が環境対応車となる



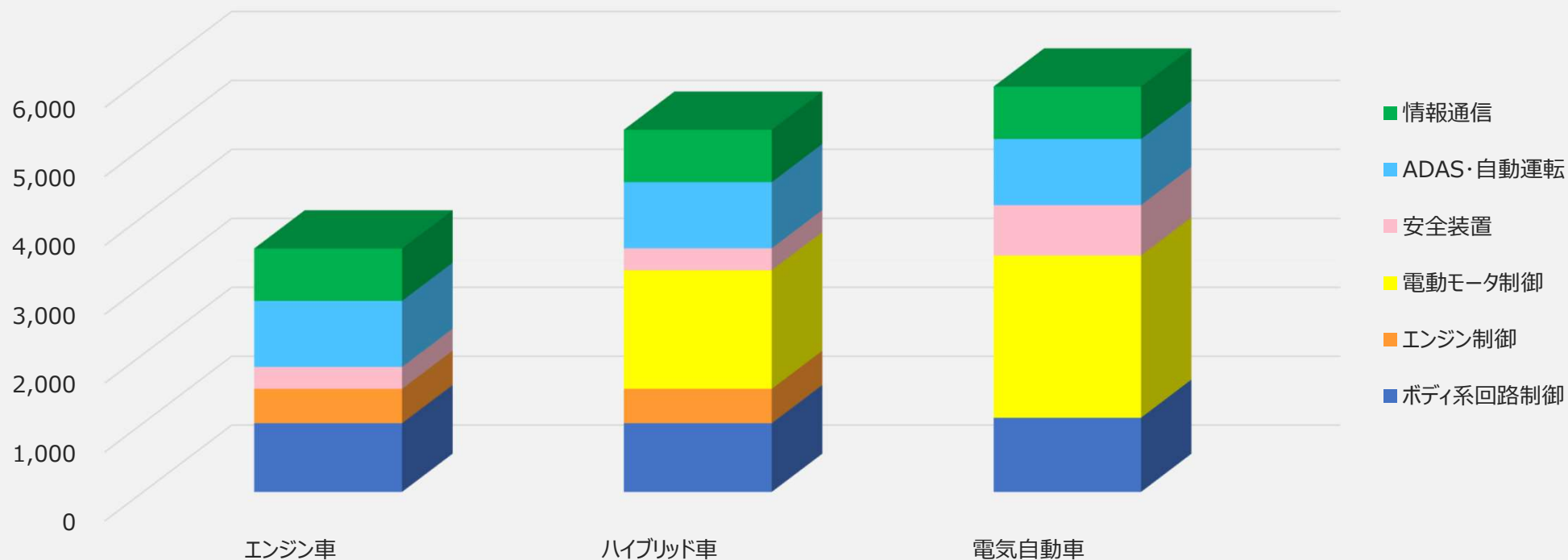
3

2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

各パワートレインの厚膜チップ抵抗器数量

エンジン車と比較して、ハイブリッド車では約1.5倍、電気自動車では約1.6倍の、厚膜チップ抵抗器が使用されると推定

| パワートレイン別 厚膜チップ抵抗器使用数量 (KOA算出)

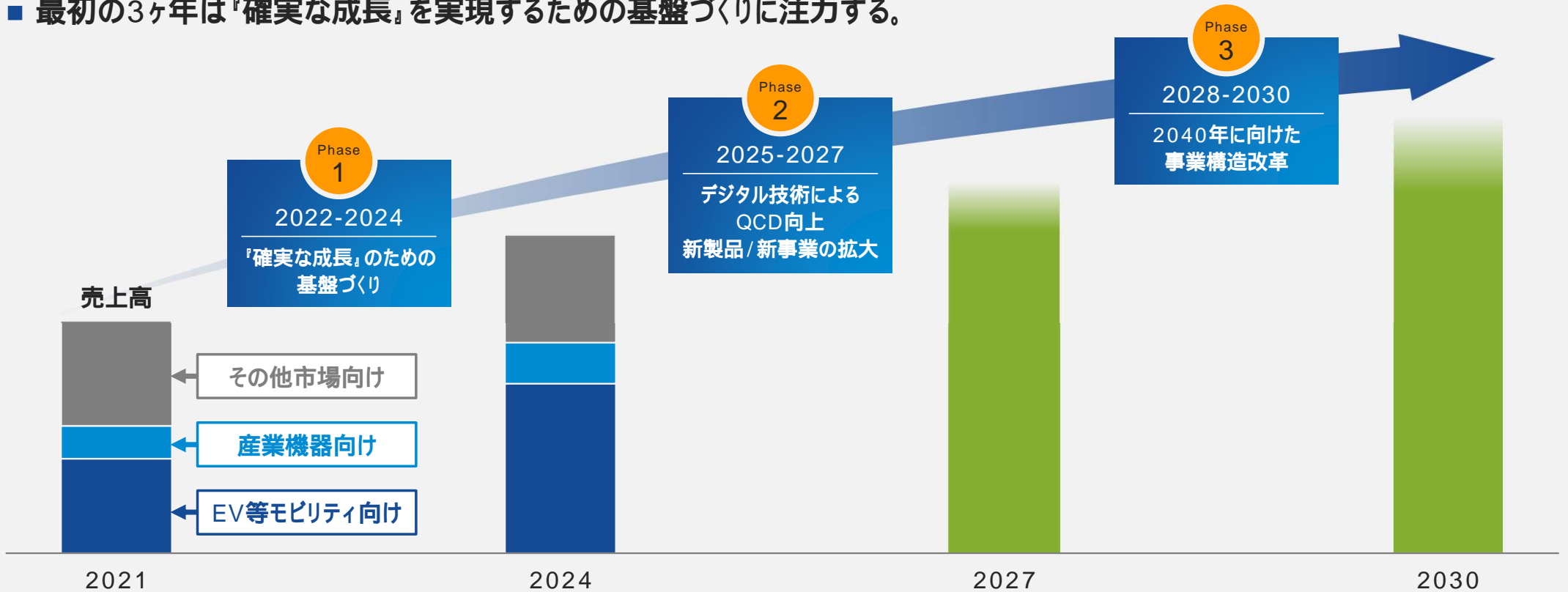


3

2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

- 2030年までEV等のモビリティ市場・産業機器市場の成長を支えると共に、2040年創業100周年に向け、新たな事業領域への取り組みを加速する。
- 最初の3ヶ年は「確実な成長」を実現するための基盤づくりに注力する。



1. CSとESを向上させるKPS活動

お客様の成長を支えるための供給体制を構築する

提供価値 『安心・安全』

高機能製品の生産能力拡大



- 高機能製品の生産ラインの増強
-
- 複数拠点化によるBCP対応
-
- 選択と集中による最適なリソース配分
-
- 設備技術者・生産人員の育成と採用
-
- お取引先様との将来予測の共有



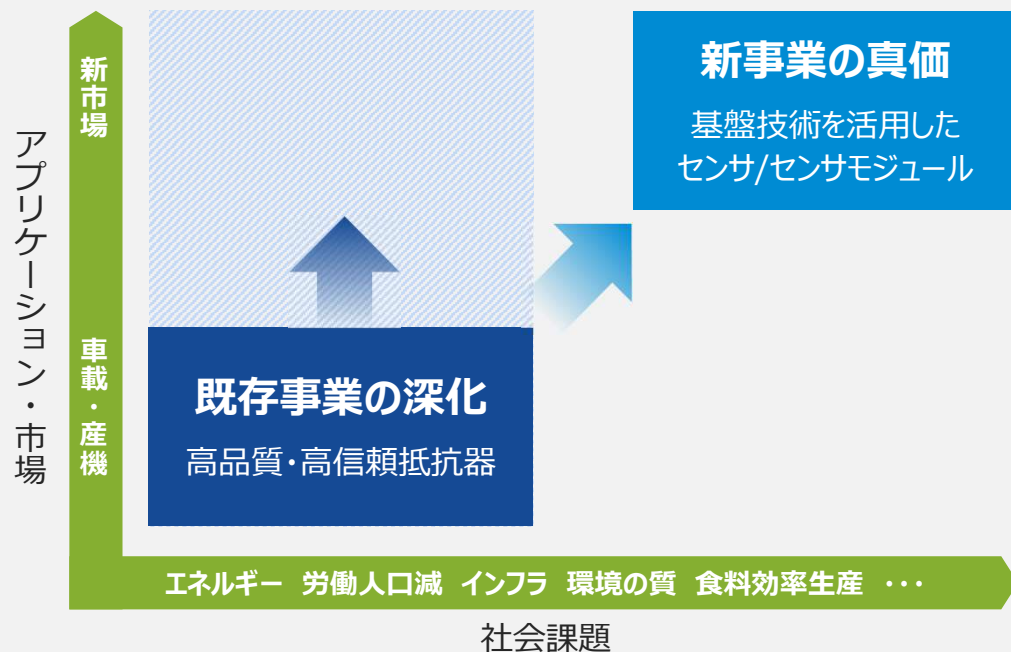
KPS活動の『しんか』

- 経営資源を効率的に活用し、安定供給とフレキシブルな納期対応を実現するサプライチェーンマネジメント
-
- 「どこよりも明るく楽しい職場」を目指した、デジタル技術を活用したものづくりとゼロデフエクトの実現
-
- 環境負荷物質の削減/環境対応製品の供給

2. 事業領域の拡大

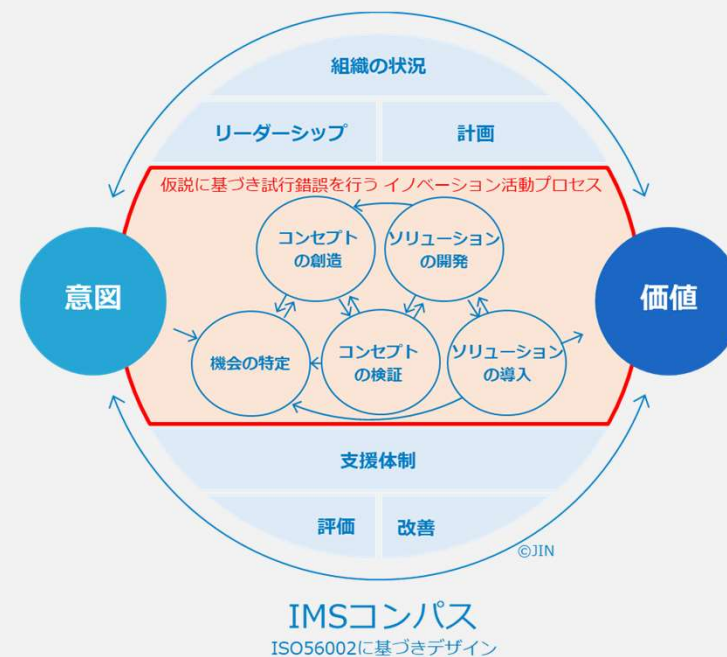
自動車・産業機器などのアプリケーション・市場軸と、エネルギー・インフラ・環境の質などの社会課題軸の両方に、事業領域を広げる。

提供価値 『わかる喜び』



新たな価値の創造

- イノベーション・マネジメントシステム(IMS)の考え方を元に新しい経営システムをつくり、KOAの組織文化として浸透させる。
- 価値創造のプロセスを新事業と既存事業の両方で実践する。



3

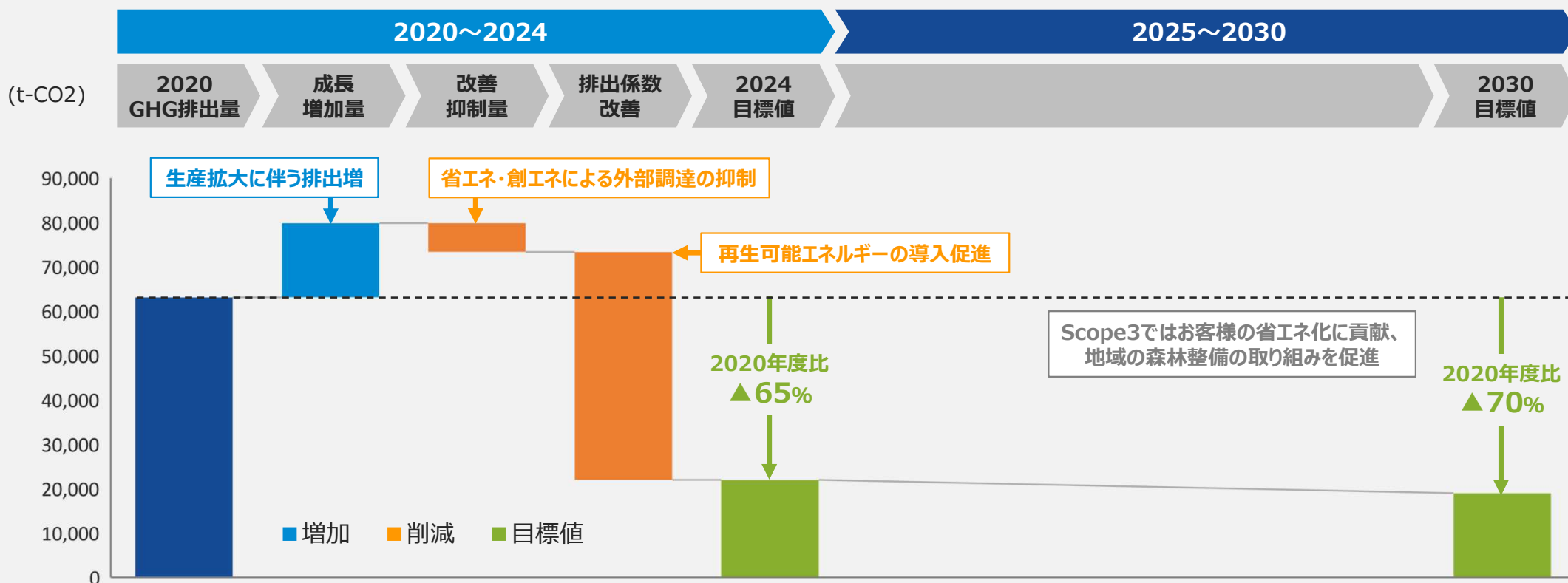
2030ビジョン実現に向けたKOAの挑戦

3. GHG排出量の削減

2024年度までにGHG排出量(Scope1~2)を2020年比65%削減、2030年度までに70%削減する。

提供価値

地球との共生



4 2024中期経営計画

4

2024中期経営計画

目標値/KPI

項目	22年3月期	25年3月期 目標値
売上高	649億円	870億円以上
営業利益	57億円	110億円以上
営業利益率	8.8%	13%以上
ROE	7.4%	11%以上

項目	22年3月期	25年3月期 目標値
環境		
■ CO2排出量(Scope1+2) 20年度比削減率	10%削減	65%削減
■ 電力使用量	年率+8.7%	年率+4.0%以下
■ 電力の再生可能 エネルギー比率	17%	70%
人的資本		
■ 社員エンゲージメント・ レーティング※1	CCC	BB
■ 人材開発/育成投資※2	100	200

※1 株式会社リンクアンドモチベーションの「モチベーションクラウド」によるエンゲージメントレーティング。対象はKOA株式会社(単体)の全社員。AAA～DDの全11段階に分かれており、「CCC」は上から7番目。

※2 25年3月期は、22年3月期を100とした場合の比較数値。

重点施策



重点施策

2030年に向けた供給体制の構築

厚膜および薄膜チップ抵抗器

- 国内・海外工場の増産
- 生産拠点の増強
- 複数拠点化によるBCP対応

KPS活動の『しんか』

- デジタル技術を活用し、現場の知恵(暗黙知)を仕組み(形式知)に昇華する
- 未来予測や潜在的な要求からお客様と共感できる製品を開発する
- 経営資源を最大化し、安定供給とフレキシブルな納期対応を実現するサプライチェーンマネジメント

イノベーション・マネジメントシステム(IMS)の導入

- IMS推進部門によるイノベーション活動の支援体制構築
- 新事業・既存事業の不確実性を前提とした、価値創造プロセスの実践
- トップマネジメントによる中長期戦略の浸透

再生可能エネルギーの導入と電力使用量の削減

- 再生可能エネルギーの導入促進
- 生産性向上、最新省エネ技術導入などによる使用電力量抑制
- GHG排出データの収集・分析能力の向上
- 地域社会と連動した気候変動対策のモデルづくり

未来を創造する人づくり

- 組織の目的を自分ごと化し、自発的に貢献する社員を増やすための対話機会の創出
- 2030ビジョンを実現する人財育成とキャリア支援体系の構築
- 挑戦が評価されることが働きがいにつながる仕組みづくり

ガバナンスの新たな取り組み

- 業績連動型役員報酬制度の導入
- 独立社外取締役を1/3以上選任
- 過半数を独立社外取締役とした指名・報酬委員会の設置

設備投資と株主還元

設備投資(3年間累計)

440億円

■ 生産設備

高機能製品の生産ライン増強と更新

■ 建物・インフラ

2030年供給体制に向けた生産拠点の増強

■ R&D

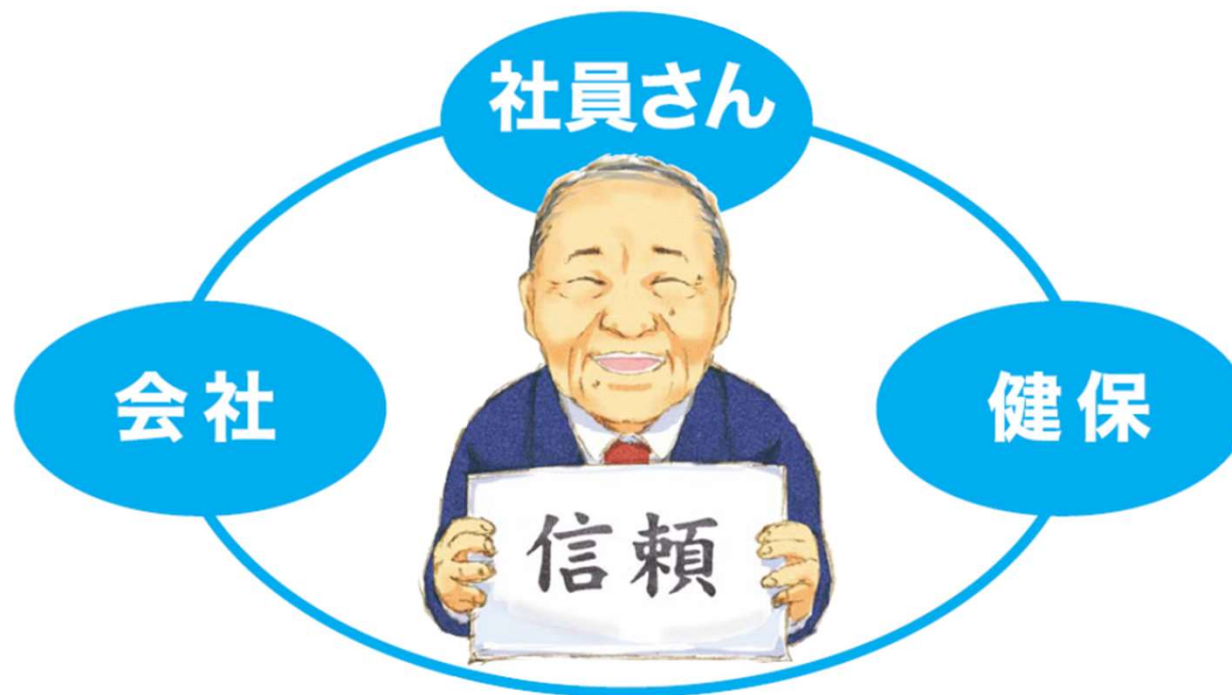
開発生産拠点の設立、研究用設備の追加

株主還元

- 配当は配当性向30%前後を目安に安定的かつ継続的に実施
- 必要に応じて機動的に自己株式を取得

人あつての経営（健康経営）

会社と社員さんの信頼のなかで



【ご注意事項】

本資料は当社の経営方針、計画、財務状況等の情報をご理解いただくことを目的としており、当社の株式の購入、売却など、投資を勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績目標及び数値等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、需要動向などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績数値は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知置きください。本資料の利用の結果生じたいかなる損失についても一切当社は責任を負いません。

お客様
お取引先様

社員・家族

KOA

株主

地球

地域社会

財務データ

財務データ1

1. 経営指標(連結)

事業年度	単位	13.3	14.3	15.3	16.3	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
連結売上高	百万円	38,962	44,895	46,595	45,462	45,600	52,515	55,895	50,020	50,378	64,955
連結売上総利益	百万円	9,660	12,472	13,638	13,322	14,107	17,636	18,000	13,175	13,342	18,425
連結販管費	百万円	7,957	9,243	9,960	10,730	10,970	11,885	12,330	11,709	11,025	12,703
連結営業利益	百万円	1,702	3,229	3,677	2,591	3,136	5,750	5,670	1,465	2,317	5,721
連結経常利益	百万円	2,243	3,813	4,647	2,971	3,323	5,839	6,304	1,727	2,939	6,859
親会社株主に帰属する 連結当期純利益	百万円	1,589	2,430	3,423	1,999	2,563	4,378	1,018	1,077	2,034	4,771
連結資本金	百万円	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033
連結純資産	百万円	47,968	51,378	56,356	55,615	56,935	60,895	59,839	58,216	61,535	67,103
連結総資産	注1) 百万円	59,218	63,979	69,321	68,602	71,269	77,258	77,355	75,858	81,340	94,989
連結自己資本比率	注1) %	80.9%	80.2%	81.2%	80.9%	79.7%	78.8%	77.4%	76.7%	75.6%	70.6%
連結1株当たり純資産	円	1,305.9	1,398.8	1,534.1	1,513.95	1,549.50	1,658.15	1,627.09	1,579.85	1,665.85	1,810.99
一株当たり配当金	円	20	22	26	28	29	33	36	18	13.5	36.0
内中間配当	円	10	10	12	14	14	15	18	18	4.5	16.0
連結1株当たり当期純損益	円	43.3	66.3	93.3	54.5	69.9	119.3	27.7	29.3	55.1	129.1
連結配当性向	%	46.1%	33.2%	27.9%	51.4%	41.7%	27.7%	129.8%	61.5%	24.5%	27.9%
連結R.O.E	%	3.4%	4.9%	6.4%	3.6%	4.6%	7.4%	1.7%	1.8%	3.4%	7.4%
連結R.O.A	注1) %	3.9%	6.2%	6.9%	4.3%	4.8%	7.9%	8.2%	2.3%	3.7%	7.8%

注1) 連結総資産、連結自己資本比率、連結R.O.Aは、改正後税効果会計基準の数値に変更しております。

※連結総資産、連結自己資本比率:2015年3月期～2018年3月期、連結R.O.A:2016年3月期～2018年3月期

注2) 2015年3月期以前の連結当期純損益は、親会社株主に帰属する連結当期純損益と表記を変更しています。

財務データ

2. 経営指標(単独)

事業年度	単位	13.3	14.3	15.3	16.3	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
売上高	百万円	32,881	37,438	39,075	37,250	38,341	44,093	47,095	40,599	41,272	54,152
売上総利益	百万円	4,611	5,999	6,642	6,043	7,546	10,032	9,711	5,781	5,691	9,822
販管費	百万円	4,207	4,383	4,497	4,878	5,537	5,960	6,161	5,872	5,365	6,157
営業利益	百万円	404	1,615	2,144	1,164	2,008	4,071	3,550	△ 91	326	3,665
経常利益	百万円	1,307	2,293	3,552	1,966	2,562	5,104	4,355	994	1,130	5,037
当期純利益	百万円	920	1,399	2,649	1,595	1,795	4,053	609	794	614	3,343
資本金	百万円	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033	6,033
期末株式数	千株	36,678	36,678	36,677	36,677	36,684	36,725	36,777	36,849	36,934	37,053
純資産	百万円	37,251	38,072	40,204	40,796	41,957	45,361	44,290	43,048	44,687	46,671
総資産	注1) 百万円	45,309	47,219	49,740	49,771	52,354	57,500	57,096	56,486	59,813	65,742
自己資本比率	注1) %	82.2%	80.6%	80.8%	82.0%	80.1%	78.9%	77.6%	76.2%	74.7%	71.0%
一株当たり純資産	円	1,015.6	1,038.0	1,096.1	1,112.31	1,143.74	1,235.16	1,204.31	1,168.22	1,209.91	1,259.57
一株当たり配当金	円	20	22	26	28	29	33	36	18	13.5	36.0
内中間配当	円	10	10	12	14	14	15	18	18	4.5	16.0
一株当たり当期純損益	円	25.1	38.2	72.2	43.5	49.0	110.4	16.6	21.6	16.7	90.5
配当性向	%	79.7%	57.7%	36.0%	64.4%	59.6%	29.9%	217.0%	83.4%	84.1%	39.8%
従業員数	名	1,321	1,338	1,345	1,349	1,357	1,368	1,403	1,431	1,468	1,553
R.O.E	%	2.5%	3.7%	6.8%	3.9%	4.3%	9.3%	1.4%	1.8%	1.4%	7.3%
R.O.A	注1) %	2.9%	5.0%	7.4%	4.0%	5.0%	9.3%	7.6%	1.8%	1.9%	8.0%

注1) 総資産、自己資本比率、R.O.Aは、改正後税効果会計基準の数値に変更しております。(2015年3月期～2018年3月期)

財務データ

財務データ2

減価償却 設備投資

事業年度	単位	13.3	14.3	15.3	16.3	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3	23.3 予想
(単独)												
設備投資額	百万円	3,318	1,207	1,424	2,598	1,158	3,045	4,278	2,205	1,405	2,650	
減価償却費	百万円	1,059	1,147	1,149	1,243	1,347	1,418	1,649	1,982	2,102	2,089	
研究開発費	百万円	1,236	1,373	1,512	1,739	2,006	1,971	2,177	2,239	2,181	2,402	
(連結)												
設備投資	百万円	4,718	3,080	2,276	3,668	2,271	5,051	6,210	3,993	2,236	6,921	13,100
減価償却費	百万円	1,867	2,081	2,195	2,370	2,343	2,474	2,938	3,437	3,589	3,525	3,800
研究開発費	百万円	1,264	1,401	1,536	1,827	2,059	1,985	2,187	2,243	2,328	2,598	2,700

財務データ3

財務データ

連単倍率

事業年度	単位	13.3	14.3	15.3	16.3	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
売上高	百万円	32,881	37,438	39,075	37,250	38,341	44,093	47,095	40,599	41,272	54,152
連結売上高	百万円	38,962	44,895	46,595	45,462	45,600	52,515	55,895	50,020	50,378	64,955
連単倍率		1.18	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
営業利益	百万円	404	1,615	2,144	1,164	2,008	4,071	3,550	△ 91	326	3,665
連結営業利益	百万円	1,702	3,229	3,677	2,591	3,136	5,750	5,670	1,465	2,317	5,721
連単倍率		4.21	2.0	1.7	2.2	1.6	1.4	1.6	△ 16.1	7.1	1.6
経常利益	百万円	1,307	2,293	3,552	1,966	2,562	5,104	4,355	994	1,130	5,037
連結経常利益	百万円	2,243	3,813	4,647	2,971	3,323	5,839	6,304	1,727	2,939	6,859
連単倍率		1.72	1.7	1.3	1.5	1.3	1.1	1.4	1.7	2.6	1.4
当期純利益	百万円	920	1,399	2,649	1,595	1,795	4,053	609	794	614	3,343
連結当期純利益	百万円	1,589	2,430	3,423	1,999	2,563	4,378	1,018	1,077	2,034	4,771
連単倍率		1.7	1.7	1.3	1.3	1.4	1.1	1.7	1.4	3.3	1.4
純資産	百万円	37,251	38,072	40,204	40,796	41,957	45,361	44,290	43,048	44,687	46,671
連結純資産	百万円	47,968	51,378	56,356	55,615	56,935	60,895	59,839	58,216	61,535	67,103
連単倍率		1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4
総資産	百万円	45,309	47,219	49,740	49,771	52,354	57,500	57,096	56,486	59,813	65,742
連結総資産	百万円	59,218	63,979	69,321	68,602	71,269	77,258	77,355	75,858	81,340	94,989
連単倍率		1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.4	1.4
一株当たり純資産	円	1,015.6	1,038.0	1,096.1	1,112.3	1,143.7	1,235.2	1,204.3	1,168.2	1,209.9	1,259.6
連結一株当たり純資産	円	1,305.9	1,398.8	1,534.1	1,514.0	1,549.5	1,658.2	1,627.1	1,579.9	1,665.9	1,811.0
連単倍率		1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4
一株当たり当期純利益	円	25.1	38.2	72.2	43.5	49.0	110.4	16.6	21.6	16.7	90.5
連結一株当たり当期純利益	円	43.3	66.3	93.3	54.5	69.9	119.3	27.7	29.3	55.1	129.1
連単倍率		1.7	1.7	1.3	1.3	1.4	1.1	1.7	1.4	3.3	1.4